

社会の課題解決を考える～「私」と「私たち」にできること

目的

- 生態分野の知識を活用して現実社会の課題解決について考察する。
- 対話を通じて発想力を高めるトレーニングを行う。

個人課題

課題1 以下についてまとめよ。

- ①生態分野の学習に関連する現実社会での課題
- ②上記の課題に関連する人とそれぞれの利害
- ③上記の課題を解決するための方法
 - ※企業やNPOなどとのコラボもあり（企業のCSR活動も使える）
 - ※企業などにやってほしいことだけでなく、必ず「私」ができることを盛り込むこと
 - ※何が「価値」があることで、その「価値」をどう伝えるかが人をまきこむポイント
 - ※検索した情報の信頼性や情報の「偏り」も判断すること（クリティカルシンキング）

グループワーク課題

課題2 課題1で考えたことを互いにプレゼンし、1つのアイデアについてグループで対話を通じて深め、よりよいアイデアに練り上げて、その内容をまとめよ。

考える材料

- 植生の遷移
 - 森林は簡単に「つくる」ことはできない（特に熱帯多雨林）
- バイオーム
 - 多様な環境が多様な生態系をつくる。それぞれに「価値」がある
- 物質循環
 - 二酸化炭素濃度の上昇と気候変動、森林による吸収と化石燃料の使用、窒素過剰の問題
- 生態系のバランス
 - 生物多様性が高いほど安定した生態系、キーストーン種、干潟や里山など特徴的な生態系、自然浄化と水質汚染、外来種やシカの増加などによる影響

★SDGs（持続可能な社会のための目標）

★プラネタリーバウンダリー（人間活動が与えている影響）

★生態系サービス（ヒトが生態系から受けている恩恵）

★TEEB（生態系の経済的な価値を計算）

★様々な事例

家や学校の花壇に外来種を植えると・・・？

ペットの魚や亀を自然界に放つと・・・？

別の地域からとってきたホタルやメダカを自然界に放つと・・・？

野生動物や野良猫にエサをあげると・・・？

土壌改良や水質改善のためにEM（有用微生物群）を使用すると・・・？

農業用地を確保するために干潟をなくすと・・・？

薪をとる必要がなくなくなり、里山に人の手が入らなくなると・・・？

イエローストーン国立公園にオオカミを再導入すると・・・？

イースター島の悲劇とは・・・？

リョコウバトの悲劇とは・・・？

実習の振り返り

① 疑問→予想、気付いたこと、考察

② 授業に対する感想・意見（授業をよりよいものにするための意見を聞きたいです）

クラス・番号（4桁で記入） _____ 氏名： _____